

## お取引先との協働 M

マネジメント・  
アプローチ

## 重要課題とアプローチ

川崎重工グループが事業を行っていく上でお取引先は重要なパートナーの一つです。コンプライアンス、人権・労働・安全衛生や地球環境への配慮など、CSRの考えに沿った調達活動を行うことは必要不可欠です。そのためには、当社グループだけではなくパートナーであるお取引先にもご協力いただき、サプライチェーン全体でのCSRの取り組みを積極的に推進していかなければなりません。

## 重点活動/中長期目標

サプライチェーン全体のCSRリスクを認識し、お取引先と共にCSR活動を推進することで顧客や社会からの要請に応じていきます。

- 2019 – 2021年度の達成像
  - 国内外の主要なお取引先に対しCSR調達アンケートを実施するなどし、お取引先各社のCSRへの関心度を高める。

## 進捗/成果/課題

- 2020年度目標
  - 2018年度に引き続き、海外の主要なお取引先に対してCSR調達アンケートを実施し、各社のCSR活動の現状を把握するとともに、お取引先への周知とCSR意識の向上を図ります。
  - 各種グループ方針(川崎重工グループ資材調達方針、川崎重工グループCSR調達ガイドライン)を制定し、グループ全体でのCSR調達活動を推進します。
- 2020年度実績
  - 海外主要なお取引先に対してアンケートを実施し、計37社から回答を入手しました。
  - 川崎重工グループ全体のガバナンスの強化とステークホルダーからの評価向上のため、グループ全体をカバーする「川崎重工グループ資材調達方針」、「川崎重工グループCSR調達ガイドライン」を制定し、関連企業も含めて関係部門に周知しました。
- 2021年度目標
  - 2019年度に引き続き、国内の主要サプライヤーに対してCSR調達アンケートを実施し、各社のCSR活動の現状を把握するとともに、サプライヤーへの周知とCSR意識の向上を図ります。
  - CSR調達アンケートのノウハウを関連企業にも提供し、同様の取り組みを推進します。

## 資材調達の基本方針

## ● 川崎重工グループ資材調達方針

## 【基本方針】

川崎重工グループの経営原則である「カワサキグループ・ミッションステートメント」に基づき、調達活動を推進します。

## 公平・公正な取引

お取引先の選定においては、広く公平な機会を提供し、品質、価格、納期、技術開発力などを総合的かつ公正に評価した上で、誠実に選定を行います。

## お取引先とのパートナーシップ

川崎重工グループは、お取引先と互いのビジョン・立場を尊重し、長期的視点に立って、信頼関係を構築し、相互の競争力強化と繁栄を目指します。

## コンプライアンス

関連法規、社会規範を遵守します。また、取引を通じて知り得た情報を適切に管理するとともに、機密情報については、その保持と漏洩の防止を徹底します。

## 人権・労働・安全衛生への配慮

人権ならびに労働環境や安全衛生に配慮した調達活動を推進します。

### グリーン調達による地球環境との調和

製品に使用する資材について、地球環境に配慮した調達を推進します。

また、「川崎重工グループ資材調達方針」を当社 Web サイトに開示し、当社の資材調達における基本的な考え方をパートナーであるお取引先にお伝えしています。

#### ●方針の適用範囲

川崎重工グループ、および資材調達のお取引先



川崎重工グループ資材調達方針

<https://www.khi.co.jp/sustainability/social/suppliers/pdf/plan1.pdf>

### 体制

日常業務における調達活動は、各カンパニー・ディビジョンの責任・権限において行っています。

カンパニーを横断する会議体として、調達管掌役員も出席する調達部門長会議を開催し、各カンパニー・ディビジョンが定めている調達に関するKPIのフォローや当年度の活動予定を共有するほか、CSR調達ははじめとした全社に共通する調達施策や方針の決定などを行っています。

## お取引先との協働 M

パフォーマンス  
データ

## CSR 調達

## CSR 調達に対する当社の取り組み

Webサイトで当社グループのCSR調達に対する考え方とお取引先への要望事項を記載した「川崎重工グループCSR調達ガイドライン」(2012年初版制定・2020年グループ方針として再制定)を開示するとともに、2016年度には、国内のお取引先を対象にアンケート調査を実施し、約1,400社のお取引先にご協力をいただきました。また、2018年度には、海外の主要なお取引先(計65社)、2019年度には、国内主要お取引先(計480社)、2020年度には海外主要お取引先(計37社)を対象としたアンケート調査を実施しています。

さらに2018年度からは、お取引先に対して、当社のCSRに対する考え方について直接ご説明をする場を設けています。説明会では、サプライチェーン・マネジメント上の重要課題である人権問題や環境問題などをお伝えし、CSRへの取り組みを強化していただけるよう要請しています。2018年度・2019年度においてお取引先に対するCSR活動推進説明会を10回実施し、合計で約1,000名(約700社)の方にご参加いただきました。加えて、2019年度には国内お取引先向けに「サプライチェーン全体でのさらなるCSR活動の推進に向けて」と題した文書を発信し取り組みの推進を図っています。

また、当社では、お取引先と取り交わす基本契約書において、双方が企業の社会的責任の重要性を認識し、環境、社会の持続的発展を踏まえた事業活動および社会活動に自主的かつ積極的に取り組むことを明記しています。2020年度からは、基本契約書においてお取引先が当社の「川崎重工グループCSR調達ガイドライン」を遵守するように努めることを明記し、より一層、お取引先と協働しCSR調達を実践しています。

また、従業員に向けても、社内研修でCSR調達について講義を行い、担当者のCSR意識を高めるべく取り組んでいます。

なお、資機材の調達活動を行っている国内外の当社グループ各社におきましても、各社の事業形態に適合した形で各社のWebサイトを通じてCSR調達方針などを開示するなど、グローバルかつ当社グループ全体でのCSR調達を志向しています。今後も当社グループは、パートナーであるお取引先と共に、サプライチェーン全体でCSRの取り組みを推進していきます。



川崎重工グループCSR調達ガイドライン

[https://www.khi.co.jp/sustainability/pdf/csr\\_tyoutatsu\\_guideline.pdf](https://www.khi.co.jp/sustainability/pdf/csr_tyoutatsu_guideline.pdf)

## サプライチェーンのリスク評価

当社は「川崎重工グループCSR調達ガイドライン」の遵守状況の把握およびサプライチェーンのリスク評価を行うべく、2016年度より国内外の取引先を対象にアンケート調査を実施しております。

本アンケートは、「CSRにかかわるコーポレートガバナンス」、「人権・労働」、「環境」、「公正な企業活動」、「品質・安全性」など、の7つの大項目ごとに、取引先の取り組みを問う形式で、全39問の設問を設けております。

今後は、これら大項目ごとのアンケート結果を基に、サプライチェーン全体でのCSRの取り組みをより強化するべく施策を実行していきます。

## お取引先のキャパシティビルディングおよびインセンティブ

当社では、5つのカンパニー体制により幅広い分野の資材を調達しており、事業ごとに必要に応じてお取引先を対象に品質・デリバリーにおけるパフォーマンス向上などを目的とした研修会や表彰制度を行っています。

## 資材調達に関するコンプライアンスの徹底

当社では、当社グループの調達部門を対象に「下請代金支払遅延等防止法（下請法）」や「建設業法」など調達関連法規の遵守を目的とした集合研修を毎年実施しています。特に下請法については、次の通り調達部門に限らず積極的な周知・啓発の取り組みを継続しています。

- 他社の違反事例などを参考にした「下請法違反事例集」を2009年10月に作成
- 各業務にて陥りがちな下請法違反行為を確認・是正するためのツールとして、「下請法自主監査チェックリスト」を2013年4月にイントラネットに掲載し、全従業員に幅広く啓発
- 2011年度より、主に設計・製造部門を対象とした研修を各工場および主要連結子会社で実施しており、2019年度は953名が受講（参考：累計受講者数は6,889名）

（注）2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から集合研修を延期しましたが、関係部門からの個別問い合わせ対応を本社調達本部で継続実施し、コンプライアンスの徹底に努めています。

## 紛争鉱物に関する取り組み

当社グループでは、2013年12月に「紛争鉱物調達方針」を当社Webサイトに開示し、コンゴ民主共和国およびその周辺国で産出される錫、タンタル、タングステン、金の調達・使用によって、当該国での紛争や非人道的行為へ加担する意思はないことを表明しています。

また、「川崎重工グループCSR調達ガイドライン」において、お取引先に対しても同様の取り組みを要請しています。

 **紛争鉱物調達方針**  
<https://www.khi.co.jp/sustainability/social/suppliers/pdf/minerals.pdf>  
**川崎重工グループCSR調達ガイドライン**  
[https://www.khi.co.jp/sustainability/pdf/csr\\_tyoutatsu\\_guideline.pdf](https://www.khi.co.jp/sustainability/pdf/csr_tyoutatsu_guideline.pdf)

## サプライチェーンにおける人権対応

### お取引先への働きかけ（方針の周知、教育など）

人権尊重や強制労働・児童労働の禁止を含めたCSRをサプライチェーン全体で推進していくことを目的として、お取引先に期待するCSR活動の指針として「川崎重工グループCSR調達ガイドライン」を作成し、当社Webサイトで公開するとともに、お取引先の皆様に配付を行っています。2020年度からは、基本契約書においてお取引先が当社の「川崎重工グループCSR調達ガイドライン」を遵守するように努めることを明記しています。お取引先へのアンケート調査やCSR活動推進説明会、基本契約書を通じて、人権対応を含めたCSRへの取り組みを強化するよう要請しています。

 **川崎重工グループCSR調達ガイドライン**  
[https://www.khi.co.jp/sustainability/pdf/csr\\_tyoutatsu\\_guideline.pdf](https://www.khi.co.jp/sustainability/pdf/csr_tyoutatsu_guideline.pdf)